

AT-TP (Tray Pack Model) 機械併設用簡易取扱説明書

GG マシンの起動手順

- 1 電源と圧縮空気源の接続 (エア供給による梱包物支持ローラの上昇に注意)

- 2 主電源スイッチ ON
数秒後に右画面になれば OK。

- 3 画面右下の【操作ページ】をタッチ。



- 4 機械各部の確認

- ・フィルムスプールが装着され、交換ドアが閉じている。
- ・操作盤天面の各種スイッチの確認
非常停止スイッチ OFF /
溶断部ピストン突出しツマミ OFF /
逆転ツマミ OFF



- 5 操作盤のアラーム解除ボタン (青色ボタン) を押す。

(画面左下にアラーム作動中の表記が無ければ運転開始準備OK)



運転手順

- 1 メイン画面中、設定レシピ番号に所定の番号 (1~10) を設定。

- 2 【スタート】をタッチ。
(レシピはあらかじめ設定 & 記憶が必要)
【スタート】でコンベアが動き出すので、オペレータ以外が近寄らない様に注意。



運転終了

- 1 運転終了 操作盤の主電源スイッチを OFF。
- 2 電源供給元と圧縮空気源の遮断 (排気完了時に梱包物支持ローラの降下に注意)
- 3 定期点検作業 (日々清掃など)



通常のフィルム交換

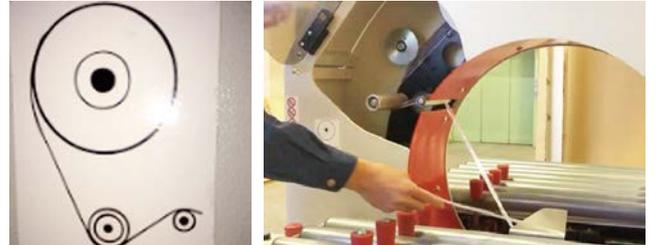
1 フィルム交換手順

フィルム交換ドア取手（黒色）を持ち上げて開けます。ドアを開けると側面からフィルムの出し入れができます。



2 空になったフィルムスプールを抜き出して、新しいフィルムをセット

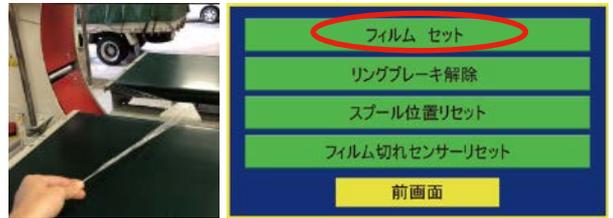
この時、開口部中央にスプールが位置していない場合はフィルム交換ドア下部の**ブレーキリリースボタン**を右手で押しながら左手でホイール部をゆっくり動かす。位置調整できれば、右手をボタンから離す。



3 機械に貼っているステッカー通りにフィルムを通した後、フィルム交換ドアを閉め、ロック

4 ストレッチフィルムを 1m 程度手で引出した後、右図の様にカッティングユニットに引っ掛け、手で引っ張った状態で【フィルムセット】をタッチすると自動的にセット完了。（引っ張っていたフィルムは取り除く）

参考）【フィルムセット】表示画面呼出：
メイン画面【マニュアル操作】→【AT ラップユニット】→【フィルムセット】



トラブル対処

1. 運転中に非常停止ボタンを押した（もしくはフィルム交換ドアを開いた）場合

- A 非常停止ボタンを OFF にした後、青色ボタンでアラームをリセット。
- B スプールを定位置に戻す手順（下記タッチパネル画面を左側から順に操作）



初期画面【サイクルのリセット】→【はい】（センターリングユニットが動作していれば元の位置に戻ります）初期画面【マニュアル操作】→【AT ラップユニット】→【フィルムスプール交換】

- C フィルムのセット—— 前述のフィルムセット手順で正常にセット。

2. 運転中にフィルムが破断した、もしくは残量がなくなった（動作は完了している）場合

フィルムのセット—— 前述のフィルムセット手順で正常にセット。
[破断が頻繁に発生する場合は使用フィルムにキズなどが無いかなど要確認。また、フィルムテンション調整(右図)やレシピの再検討が必要な可能性あり。]



3. ラッピング行程中でコンベアは動いているが、フィルムがカッティングユニットに引っ掛かり、梱包物が動かなくなった場合

- A：非常停止ボタンで緊急停止。（速やかに行う）
- B：リングユニットと梱包物間がフィルムでつながっている場合は切断。
- C：梱包物を出口側方向に押し、取り除く。
- D：前記①の作業を実施して、正常な待機状態にする。

上記以外のトラブル発生時については、取説「オペレーション編」をご確認いただき、解決しない場合は弊社に御相談下さい。